

## 節電（パワーセービング機能）

パワーセービング機能とは、午後10時から午前6時の間に、時計を暗い場所に置いておくと自動的に節電状態になる仕組みです。

節電状態には、レベル1とレベル2の2段階あり、以下の条件によって切り替わります。

節電レベル	節電開始までの 所要時間	表示と機能の状態
レベル1	暗い場所に置いてから約1時間	液晶表示以外のすべての機能は作動しています。
レベル2	レベル1の状態が6～7日間継続	節電を解除するまで、針は12時位置のまま、すべての機能が停止します。

## 参考

- 節電状態は、以下の方法で解除します。
  - いずれかのボタンを押す
  - 時計を明るい場所に置く
- 節電状態を解除すると、針は現在時刻を示し、すべての機能が通常通り作動します。
- 時計を装着している場合でも、ソーラーパネルが袖などに隠れていると節電状態になることがあります。
- タイマーモードまたはストップウォッチモードのときは節電状態になりません。
- パワーセービング機能はON/OFFの切り替えができます。

 パワーセービング機能のON/OFF…P.46